

クラスター		がん治療専門医養成系クラスター		
授業科目名		精密診断に基づくがん治療学		
担当者名	責任者	柴田 浩行	分担者	授業計画の担当教員を参照
単位数	2単位(選択)		配当年次	1, 2, 3, 4年次
授業形態	Web Class		実施場所	――
開講期間	2023年4月下旬頃から2023年12月31日まで			
開講曜日・時間	――			
授業の概要・到達目標				
がんに対するPrecision Medicineは治療の分野にも及んでいる。こうした傾向は多くの癌腫の治療で始まっている。「がんプロ」が開始されて10年の年月が経った。その中で治療法も大いに変遷している。それらの内容をリニューアルし、本授業では最新の治療方針について理解することを目的とする。特に、放射線治療は体に優しい照射方法や粒子線などの新規の方法も広まりつつある。基本を理解した上で、最新の放射線治療についても理解を深めることを目的とする。 また、5大がんと呼ばれるようなメジャーな癌腫では外科治療、薬物療法ともに進歩が著しい。これらの分野についても従来の教授内容を大幅に刷新する。さらに、集学的な治療の重要性がいや増しており、未来のがん専門医療人として治療体系の全貌を理解し、実践することを目標とする。				
授業計画				
	講義 (講義内容)		担当教員	講座名
1	放射線物理		橋本 学	
2	放射線生物		橋本 学	
3	放射線療法総論		橋本 学	
4	放射線治療各論Ⅰ		橋本 学	
5	放射線治療の基礎と治療 各論Ⅱ		戸嶋 雅道	(秋田厚生医療センター)
6	各論Ⅲ 乳癌・子宮癌		泉 純一	(横手市立病院)
7	各論Ⅳ 中枢神経系疾患と前立腺癌の放射線治療法		安倍 明	放射線科
8	肺がんについて知る[肺癌(外科)]		今井 一博	胸部外科学
9	肺がんの化学療法～最近の話題～		前門戸 任	(岩手医科大学)
10	腫瘍外科学		本山 悟	地域がん医療学
11	最近の胃癌治療の動向と当院の取り組み		小嶋 一幸	(東京医科歯科大学)
12	AYA世代がん患者の妊孕性支援		渡邊 知映	(上智大学)
13	大腸癌の治療		植竹 宏之	(東京医科歯科大学)
14	大腸癌(薬物療法)		井上 正広	臨床腫瘍学
15	最新の乳癌診断ーコンパニオン診断とゲノム医療ー		佐伯 俊昭	(埼玉医科大学)
16	社会が求めるがん看護の力:これからの人材育成		小松 浩子	(慶應義塾大学)
17	前立腺癌		成田 伸太郎	腎泌尿器科学
18	ホスピスケアの進歩		松尾 直樹	(外旭川病院)
19	膵癌の化学療法について[膵癌(薬物療法)]		福田 耕二	臨床腫瘍学
20	がん相談支援		秋山 みどり	看護部
授業形態および成績の評価方法・基準				
成績の評価は、提出したレポートの内容を考慮して行う。				
問い合わせ先(氏名、メールアドレス等)				
柴田 浩行, hiroyuki@med.akita-u.ac.jp				
その他特記事項				
履修に関する情報: Web Classにより、講義を各自視聴してください。視聴期間: 4月下旬～12月31日 教科書・参考文献: 特になし 自学自習時間における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。				